

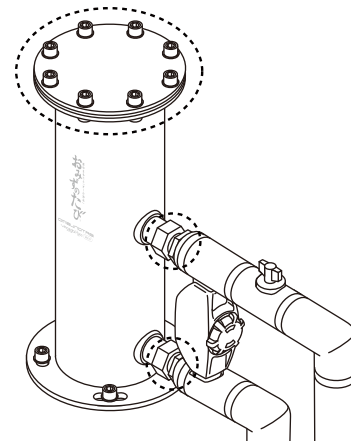
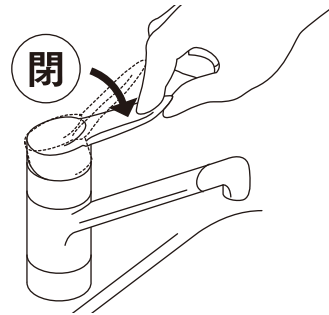
手順
9



浄水状態の確認のために、蛇口から注いだ水にDPD試薬を入れ、
残留塩素濃度の確認をしてください。

手順
10

開放した屋内の蛇口を閉じ、本体及び配管
の接続部から漏水がないかをチェックしてく
ださい。

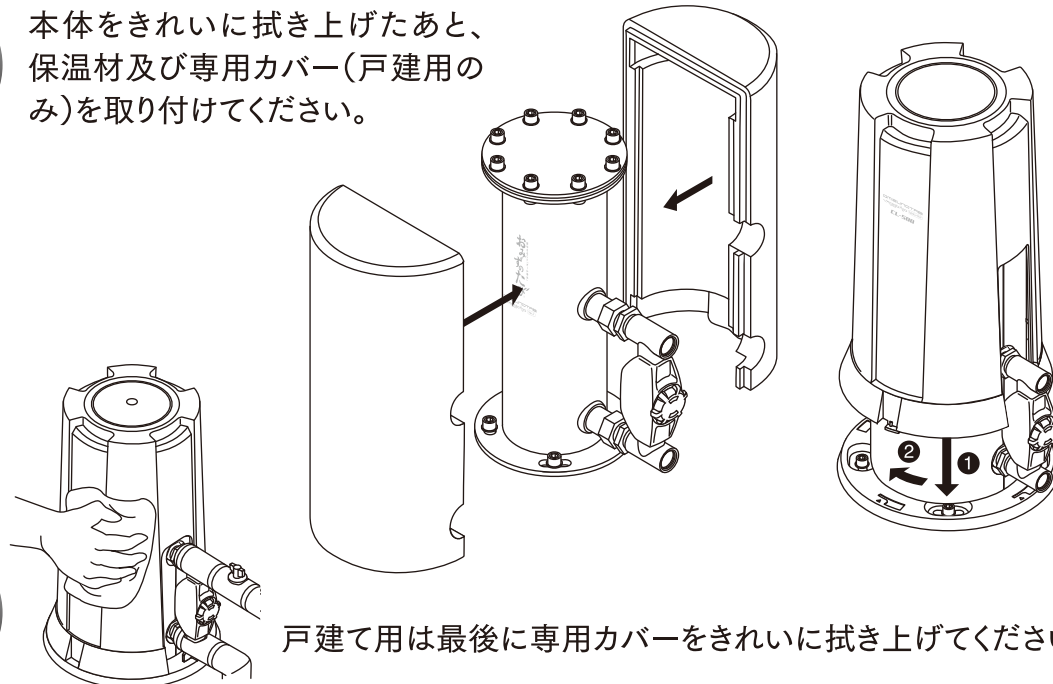


仕上げ

CL-500

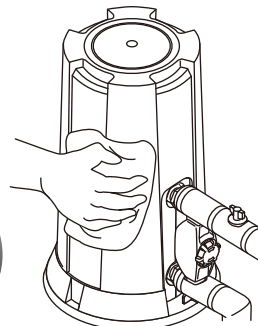
手順
11

本体をきれいに拭き上げたあと、
保温材及び専用カバー(戸建用の
み)を取り付けてください。



戸建て用は最後に専用カバーをきれいに拭き上げてください。

手順
12



■総販売元



株式会社日本クリオ

〒730-0012 広島市中区上八丁堀4-1
アーバンビューグランドタワー11F

お問い合わせ

☎0120-76-7373

■販売店

OMIZUNOTABI
Vaggo H₂O (typeシャトル)

おみずのたび
家中まるごと「オール浄水」

OMIZUNOTABI
Vaggo H₂O (typeシャトル)

CL-500

カートリッジ交換手順書

[型式]

CLF-225T-1型／CLF-225T-2型／CLF-225TT型

安全上のご注意 人への危害や財産の損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使い方をしたときに生じる被害や程度を区分して説明しています。



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

●お守りいただく内容を次の記号で説明しています。



禁止

してはいけない内容(禁止事項)です。



指示

実行しなければならない内容(強制事項)です。



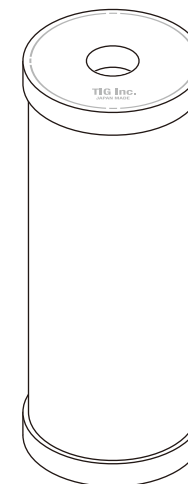
■カートリッジの交換作業は、当該水道局(水道事業管
理者)の認定水道工事業者にて行ってください。



■60℃以上の水を通水しないでください。(本体が破
損し、火傷などの事故につながる恐れがあります。)

同梱されているもの

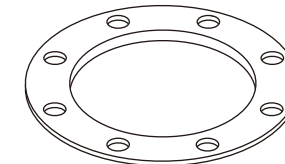
新しいカートリッジ(1本)



塩素濃度
調整フィルター
(1本)

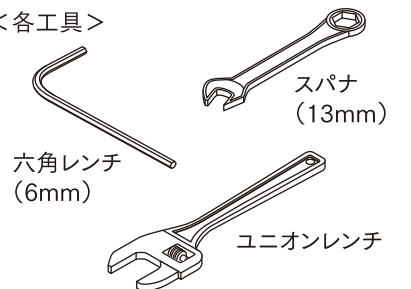
カートリッジ交換
手順書
(1部)

管体シールパッキン(1枚)

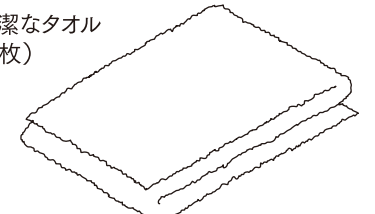


ご準備いただくもの

<各工具>



清潔なタオル
(2枚)

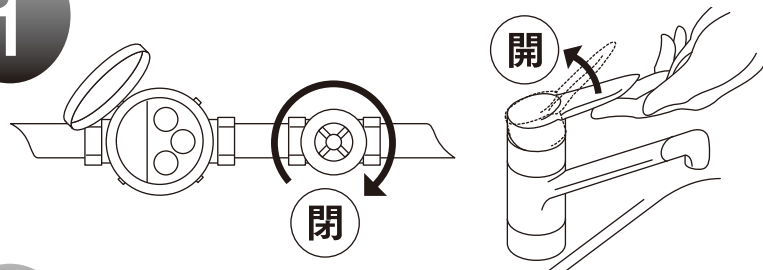


交換前の作業

CL-500

手順
1

給水管の元栓を閉じたあと、屋内の蛇口を開けて水圧を抜いてください。

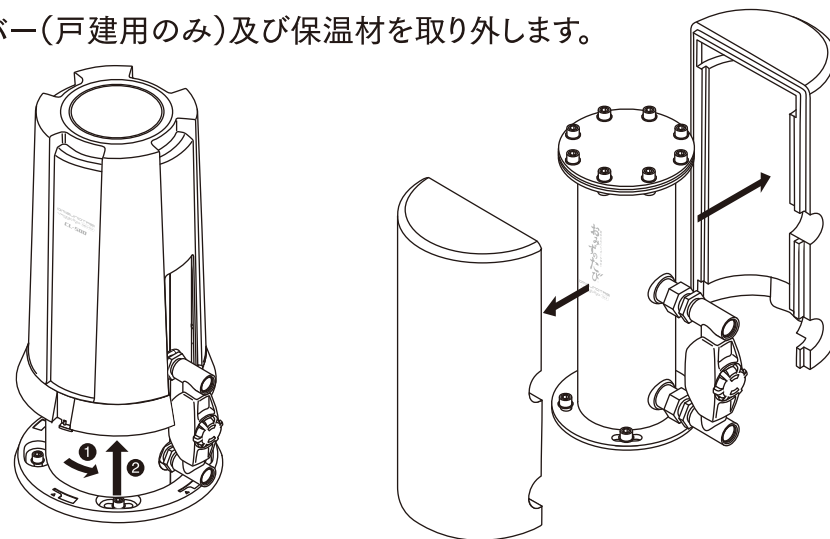


警告

交換作業の前に、必ず本体内及び配管内の残圧を開放して作業を行ってください。

手順
2

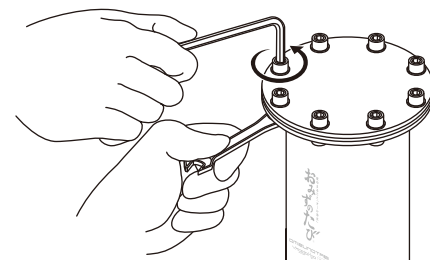
専用カバー(戸建用のみ)及び保温材を取り外します。



カートリッジ交換作業

CL-500

手順
3



管体キャップを固定している管体ボルト(8本)を六角レンチで取り外します。

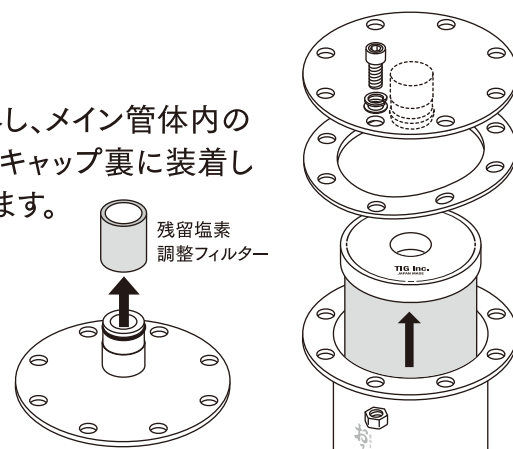
手順
4

管体キャップ、管体シールパッキンを取り外し、メイン管体内の使用済みカートリッジを取り出します。管体キャップ裏に装着している残留塩素調整フィルターも取り外します。



注意

使用済みカートリッジは水を含んでいるため、重くなっています。作業は慎重に行なってください。



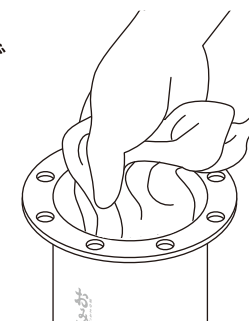
手順
5

メイン管体内部を清潔なタオルで拭いてください。



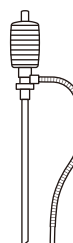
注意

メイン管体底部の汚れがひどい場合は、一旦本体を取り外し、水で洗い流したあとに管体内部を拭き上げてください。



ワンポイント

メイン管体内部にたまった水を手動ポンプ等を使用して水抜きすると水が溢れ出すことなく作業を行うことができます。



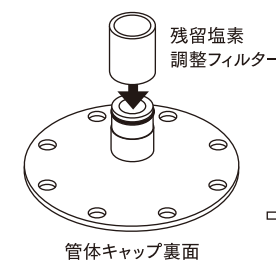
手順
6

新しいカートリッジをメイン管体底部に固定して装着します。上下の区別はありません。同時に、残留塩素調整フィルターも新しいものに交換します。

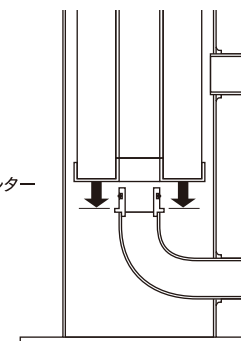


指示

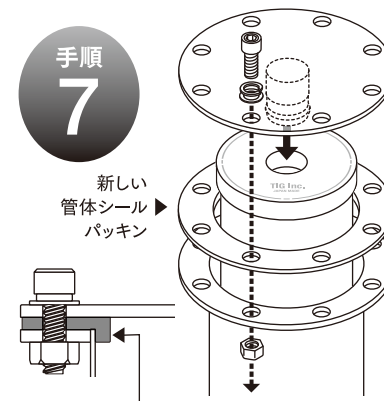
カートリッジを装着する際に、亀裂等の破損が発生すると、十分な浄水効果が得られない場合がありますので、注意して装着してください。



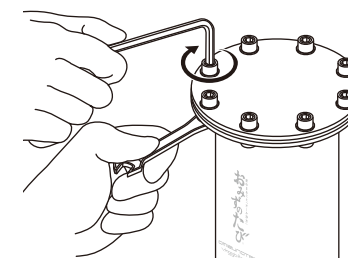
管体キャップ裏面



手順
7



新しい管体シールパッキンは必ず段のある面を下にして取り付けてください。

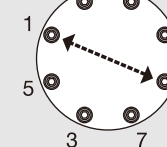


交換用カートリッジ付属部品の新しい管体シールパッキンを、メイン管体上部に置き、管体キャップを取り付けます。



注意

管体ボルト(8本)は必ず対角線上に締め込んでください。片締めすると漏水の原因になりますので、ご注意ください。

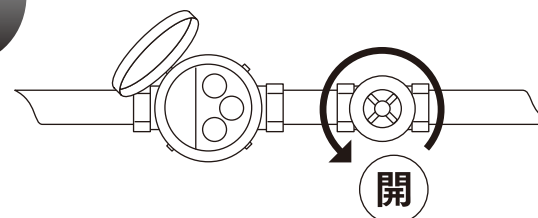


初期通水

CL-500

手順
8

給水管の元栓をゆっくりと開けてください。(1周～2周)



指示

最初から全開の状態にすると、十分な浄水効果が得られない場合がありますので、必ずゆっくりと開栓してください。

ウラ表紙につづく